

■お手入れのしかた

お手入れの際は必ず電源スイッチを切ってください。感電の原因となります。

器具はぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。 このとき濡れた手でソケット部分に触れないでください。(メッキ部分は乾いた布でふいてください。)

【ご注意】

- ・器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- ・金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。

■LEDについて

- ・LEDにはバラツキがあるため、商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- ・LEDの光を直視しないでください。 目が痛くなったり、視力障害の原因となります。

■お問合せ・ご相談は、お買い上げの販売店へご連絡ください。



〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1 HPアドレス http://www.unison-net.com

大切に保管してください。

ecolt /

エコルト ポールライト 温度感知(人感)センサ付



EA 11028 052(1台) / EB 11029 052(2台)

取付·取扱説明書

この度は、「エコルトポールライト温度感知(人感)センサ付」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 で使用の前には、この「取付・取扱説明書」をお読みの上、正しくお使いください。

● 安全 上のご注意

取扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負うことが想定されます。

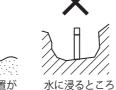
- この器具は、低電圧仕様の屋外専用ガーデンライトです。 下記の使用環境・条件では使用しないでください。 ○一般通常環境以外の場所○浴室○サウナ風呂 ○水がたまる場所や湿気の多い所○海岸隣接地 火災や感電・落下・器具破損の原因となります。
- 器具本体表示または本説明書に従って施工して ください。施工に不備があると、 火災・感電・落下・転倒の原因となります。
- 電源接続の際は取付・取扱説明書に従い確実に おこなってください。接続が不十分な場合、 接触不良により火災の原因となります。

この器具は地面差込専用器具です。指定場所以外には 取り付けないでください。火災・転倒の原因となります。









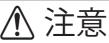


垂直に設置が できないところ

安定した設置が できないところ

- この器具には+と-の極性があります。極性を間違 えて接続すると器具の破損・火災の原因となります。
- この器具は耐塩仕様ではありません。塩害地域で 使用しますと早期に錆・腐食などが生じ、 火災・感電・落下の原因となります。

- 電源コードやケーブルを足で引っ掛けそうな場所に 配線しないでください。また、ケーブルをそのまま コンクリートへ埋めないでください。(電線保護管に よる配管施工をしてください)ケガや故障の 原因となります。
- 点灯には専用トランスを使用し、その接続容量を 超えないように確実に接続してください。 接続容量を超えて使用したり、接続に不備があると 火災の原因となります。
- 火気等の近くでは、使用しないでください。 火災・感電・落下の原因となります。
- 器具にその他の荷重をかけたり、布や紙等の 可燃物で覆わないでください。火災・感電・転倒の 原因となります。
- 器具の改造や部品を変更して使用しないでください。 火災・感電・落下・転倒等の原因となります。
 - 電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載され ている定格電圧でご使用ください。 過電圧を加えるとLED寿命が短くなるほか、 部品が過熱し火災・感電の原因となります。
 - 万一煙・臭い等の異常を感じたら、すぐに電源を 切ってください。火災・感電の原因となります。 異常がおさまったことを確認したのち、 工事店・お買い上げの販売店にご相談ください。



取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか物的損害の発生が想定されます。



電源コードやケーブルが痛んだら使用をやめ、業者に修理を依頼してください。 コードやケーブルが破損し、火災や感電の原因となります。



製品には寿命があります。外観が正常でも内部の劣化は進行しています。進行度合いは使用条件・設置場所の 環境で大きく異なりますので定期的に商品の外観・動作のご確認をお願い致します。 点検せずに使用するとまれに火災や感電・落下などにいたる場合があります。

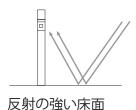
施工後は本書をお施主様へお渡しください。

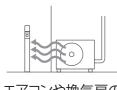
0907211

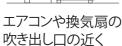
6

● 設置場所について -

下記のような場所は誤作動を引き起こす為、設置しないでください。

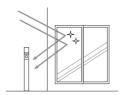








常時ゆれる 植物の近く

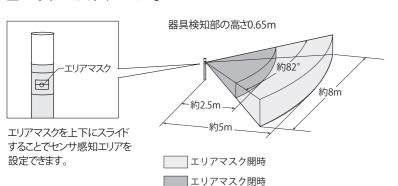


反射する 障害物の近く

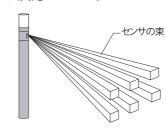
● 温度感知(人感)センサについて -

センサの感知エリアをご確認の上、設置場所をご検討ください。

■エリアマスクについて



■センサ反応について



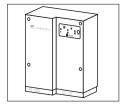
感知エリア内で温度が土4度変化し、かつその温度変化が複数の感知の間を 秒速0.5m~1.5mの速度で移動した場合にセンサが反応します。



- 介・このセンサは熱の動きに反応しますので人以外の動植物や自動車、排気ガスに反応します。
 - ・気温と体温差が大きい冬場や大きな熱源が移動した場合は感知エリアが広くなります。
 - ・気温と体温差が近くなる夏場、静止したままの状態、周囲が明るい場所、センサに向かって直進した 場合は感知しにくくなります。
 - ・反応エリア内で急激な温度変化があると、センサが反応します。(エアコンの室外機、給湯機、換気扇など)

● 点灯機能について —

エコルトトランスと組み合わせることで、照度センサと温度感知(人感)センサによる点灯をします。



照度センサ付

※イラストは コンセント付15

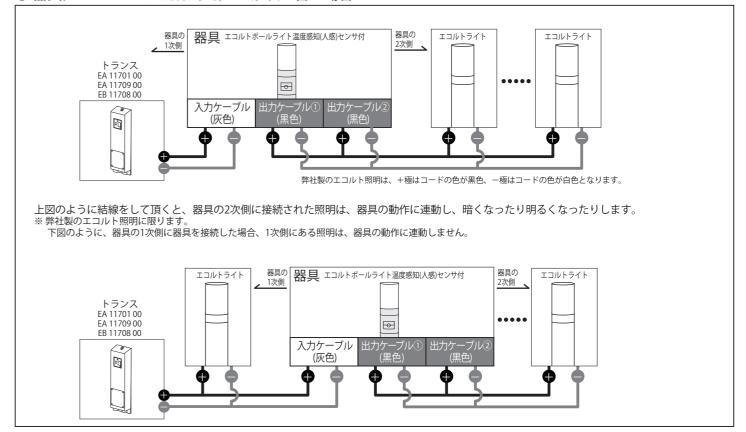


エコルトポールライト エコルトトランス 温度感知(人感)センサ付

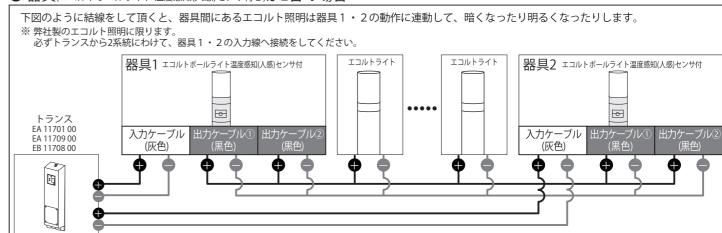
暗くなると〈ほんのり点灯〉、人が近づくと〈やさしく100%点灯〉

- <照度センサ機能>
- ①周囲が明るい間は照度センサで作動しません。
- ②周囲が暗くなるとセンサが反応し、ほんのりと点灯します。
- <温度感知(人感)センサ機能>
- ③人が近づくとセンサが感知して、やさしく100%出力で点灯します。
- ④人が離れると約1分後にほんのり点灯に切り替わります。
- ・周囲が暗くなってエコルトトランスの照度センサが働き、ポールライトに通電が開始されます。 通電後は、約45秒間の100%点灯反応となります。(これは回路の安定時間で不具合ではありません。) 100%点灯確認後に、感知エリアに人が居なければ、ほんのり点灯の待機状態になります。
- ↑ ・エコルトトランス以外のトランスではセンサの反応時に照明のチラつきが発生する可能性があります。
 - ・エコルトトランスの接続容量以内で使用してください。 容量以上で接続した場合、照明の明るさに差が生じたり点灯しないことがあります。

- 4. 結線方法 温度感知(人感)センサ付ポールライトは配線の方法により他の照明をセンサに連動させることができます。
- 器具(エコルトポールライト 温度感知(人感)センサ付き)が1台の場合



● 器具(エコルトポールライト 温度感知(人感)センサ付き)が2台の場合



■照明ケーブルを束ねる

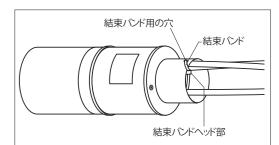
- ・付属の結束バンドを結束バンド用の穴に通した後に照明ケーブルを束ねてください。
- ・結束バンドのヘッド部は灯具の内側に入るようにしてください。 灯具の外側にヘッド部がある場合、ヘッド部がひっかかり、灯具がポールに収まりません。

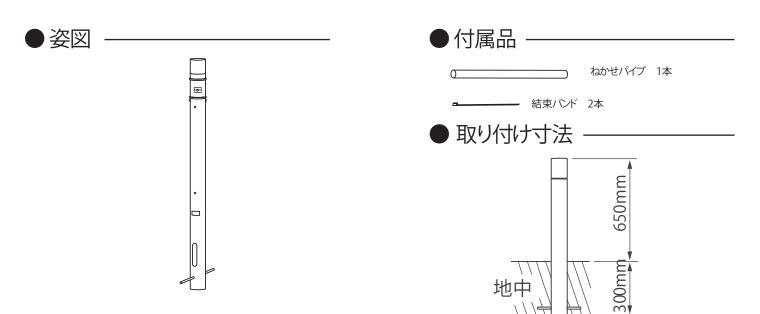
5. 灯具をポールに取り付ける

・2.5mmの六角レンチで灯具側面の六角穴付止めねじ2本を締め、しっかりと灯具を 取り付けてください。締め付けがあまいと、灯具が落下し破損する恐れがあります。

6. 使用前に確認する

- ・下記手順に従って動作確認をして下さい。
- ①エコルトトランスの設定を常時出力に設定し、感知エリアから離れ、照明が約45秒間100%点灯するか確認してください。
- ②100%点灯確認後に、ほんのり点灯の待機状態になるか確認してください。
- ③ほんのり点灯の待機状態になった後、感知エリアに入り100%の点灯になるか確認してください。
- ・ 灯具にぐらつきがないか確認してください。
- ・取り付けが不完全の場合防水性能が低下し、落下・絶縁不良・漏電の原因となります。

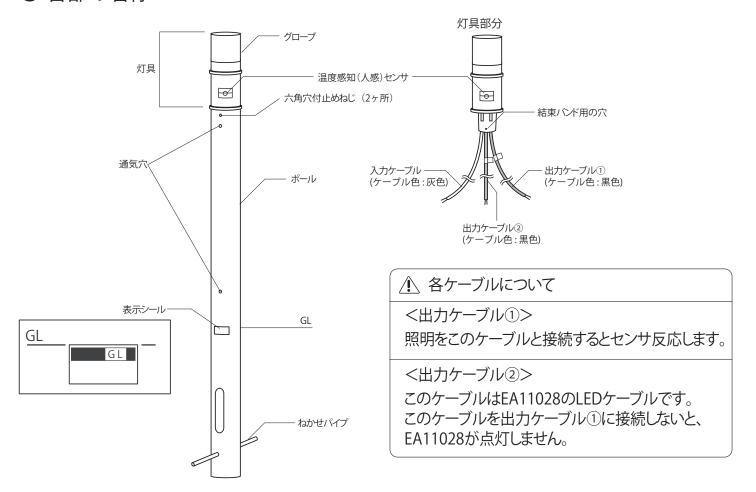




●仕様

商品番号	防水性能	LED色	大きさ	器具重量	入力電圧	消費電力
EA 11028 052	防噴流形	電球色	Ф60mm×高さ650(950)mm	約1.0kg	DC 12V	2.9W

●各部の名称



) 器具の取り付け方法

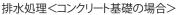
この器具には+と-の極性があります。必ず極性を確認してから結線作業を行ってください。

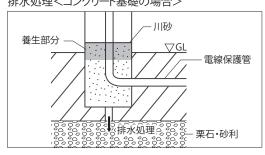
1. 灯具を取り外す

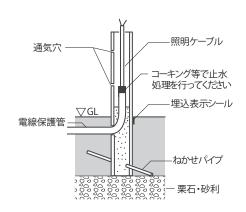
2.5mmの六角レンチで灯具側面の六角穴付止めねじ2本をゆるめ、灯具を取り外してください。

2. ポールを埋め込む

- ・ポール下部に電線保護管を通してください。
- ・電線保護管がGLより約100mm程度出るようにしてください。
- ・ポールは土壌のしっかりした場所に設置してください。 柔らかい土壌ではコンクリート等で基礎を設けるなど十分に固定して ください。埋込みが不十分だとポールが倒れる危険があります。
- ポールは埋込み表示シール(G.L)まで必ず埋め込んでください。
- ポール内部は水がたまりやすいので必ず排水処理を行ってください。





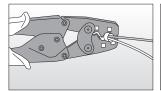


- ・地中から湿気防止の為、川砂を地面より高くなるように入れてください。
- 通気穴2箇所はふさがないでください。
- ・器具に直射日光が当たった状態で点灯させないでください。 (器具内部の温度が上昇し、LEDモジュールの短寿命や変色を招く恐れがあります。)
- ・積雪地帯では、雪で器具が損傷しないように除雪してください。
- ・ポールと地面境界(地際)の傷・腐食が気になる場合は市販の防蝕テープなどを巻いてください。
- ・ケーブルを延長する場合はジャンクションボックスや市販のハンドホールで行ってください。接続部分を直 接地中に埋め込むことは絶対にしないでください。不点灯・器具の故障の原因になります。
- ・荷重のかかる場所(車両が通行するような場所等)にケーブルを敷設しないでください。ケーブルの断線 の原因になります。

3 〈ケーブルを延長する〉

- ・照明と結線するケーブルはエコルトケーブルNをご使用ください。
- ・結線時は推奨電設資材を使用する、または市販の閉端接続子を使用し、 融着絶縁フィットテープを巻いて、十分な絶縁・防水処理をしてください。

閉端接続子の場合







※推奨電設資材や閉端接続子、融着絶縁フィットテープは別途ご購入ください。

※トランスに直接ケーブルを接続する場合は、トランスに同梱している取付・取扱説明書に従って工事を行ってください。

介・接続部分を土やコンクリートに埋めないでください。 結線部分が錆びたり浸水すると、不点灯を引き起こしますので、推奨電設資材や 市販のハンドホールをご使用ください。